



あおば通信

平成29年10月1日 第45号

発行 八戸あおば高等学院

☎031-0081 八戸市柏崎二丁目7-1/4 ☎0178-22-3470

秋学期を迎えるにあたって

校長 日渡文雄



40年ぶりともいわれる冷たい長雨の続いた夏も終わり、いつの間にかコスモスが咲く秋の季節に変わっています。春学期卒業式も終わり、再試験や追試験、補習授業等いろいろと忙しい学期末を終え、新学期に向けて日々それぞれの目標にむって歩んでいることと思います。

前の学校では、なかなか学校生活がうまくいかず「八戸あおば高等学院」に入学した君たち、初心忘れるべからずで入学試験の面接で誓った自分の気持ちを常に確かめつつ日々を送ってほしいものです。

「八戸あおば高等学院」は、週5日毎日通える「通学型通信制高校」として開校し早4年、すでに36名の卒業生も巣立っており、当初の目標どおり全員が就職や進学にと社会的自立を成し遂げております。

在校生の皆さんは、卒業後もたびたび、あおば学院を訪問してくれる多くの卒業生の話などを参考にしながら、自分の進む道を見出して目標に向かって欲しいものです。実社会に飛び込んでいくためには、「大きな声での挨拶」、「心と体の健康」、「時間厳守」が大切です。普段から生活習慣の改善に気をつけてみましょう。新学期を迎える事が出来たことは、生徒の皆さんの努力はもちろんのこと、家族や周りの支えがあったからにほかなりません。感謝の心を大切にしましょう。

学院では、今後も「星槎学園グループ」の長年の蓄積された不登校生のための教育指導法、ノウハウを参考に、さらに工夫して運営に当たります。

県内では唯一の「通学型通信制高等学校」が不登校生のために最も有効であることを今後も信じて、教職員一同生徒一人ひとりの日々の心に寄り添い、保護者の心情に寄り添いながら全力でがんばります。

学習講演会を開催しました

9月9日に星槎大学大学院教育実践研究科准教授で星槎大学附属発達支援臨床センター長の阿部利彦先生を講師に迎え、「相手の立場に立ったフォローとつまづきの後の心の回復」をテーマに学習講演会を開催しました。阿部先生は子どもたちへの対応について具体例を挙げながら解説。参加された方からは「あっという間の2時間でした。阿部先生のお話は現場で具体的にどうすればよいか分かり、すぐに実践できそうに思いました。『有り難うを貯める』という言葉が心に残りました」などの感想が寄せられました。

講演会は「あおもり県民カレッジ三八地区地域キャンパス講座」として、青森県総合社会教育センター(あおもり県民カレッジ事務局)との共催で開催しました。

<参加された方の感想から>

- ・カウンセリングの対応を考える練習がよかった。手本として阿部先生が示して下さる言葉は、実践、ご経験を経てのもので大変参考になります。発達障がいの子が発した困り感の言葉が強く心に残りました。こういった子どもの心をもっと教えていただきたい。
- ・相手にどう言葉をなげかけていくのか、いつも戸惑う。自分が感情のコントロールをして、相手に返すことの大切さを再認識した。



山脇直司先生(星槎大学副学長) 出版記念講演会

八戸市出身で、本学院の提携先であります星槎大学副学長の山脇直司先生(公共哲学・東京大学名誉教授)の新著「私の知的遍歴—哲学、時代、創見」の出版記念講演会が下記の日程で行われます。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時：10月28日(土) 17時～

場所：八戸グランドホテル

受講料：無料

※ 講演会終了後出版記念パーティがあります(会費 6千円)

※ 参加ご希望の方は「出版を祝う会事務局」(☎0178-71-1800 (株)石万)に直接お申し込みください。



平成29年度春学期 卒業証書授与式を挙りました

9月2日に平成29年度春学期卒業証書授与式を挙りました。父母や在校生、御来賓が見守る中、3年間在籍したノ名の生徒が卒業。式典終了後に行われた卒業パーティでは在校生による余興が行われ、最後は在校生・教職員による寄せ書きと花束を贈呈、卒業生は「3年間楽しかった」と話し、笑顔で学舎から旅立ちました。(卒業式には今春卒業した卒業生も駆けつけてくれました)



<卒業生のメッセージ>

・学院に入るまでの私は、人とうまくコミュニケーションをとることが出来ませんでした。ですが、学院の授業や修学旅行、チャレンジデーなどの行事を通して人と話すことの楽しさや大切さを学びました。これから社会に出てあおばで学んだ様々なことを生かして頑張っていきたいと思えます。【Y・B(下長中卒)】

^^*^*^*^*^* **あおば TOPIC 学院** *^*^*^*^*^*^*



総合学習の一環として、8月19日に八戸学院大学短期大学部の三村弥生先生(保育学)を講師に招き造形表現講座を行いました。

十和田産のニンニク見本

に紙粘土でニンニク作りに挑戦しました。

作品は、11月3日に開催する文化祭で展示します。



8月24日に八戸市内のシステム会社である(株)ジーアイテックで開発グループマネージャーを務める三浦丈留さまを講師に招き「システム会社での仕事の実際について」をテーマに進路講話を行いました。



3年生の生徒は「システム開発の工程も多く、課題解決のために組まれるプロジェクトチームではチームワークも大切だと思った。今回の講話では、情報サービス業だけではなく、他の職業にも当てはまることもあったので将来に生かしたい」と話していました。

あおばの会からのお知らせ

◎ふれ愛・あおば食堂

10/12~2月 毎月第1土曜 12~15時

ひとりでごはんを食べることが多い方を対象に、第1土曜に「ふれ愛・あおば食堂」を行っています。ふれ愛・あおば食堂は「みんなでごはんを作って食べ(後片付けも自分たちで行います)、勉強したり、遊んだりする仲間作りの場」です。食糧品の提供もお待ちしております。(今回は10月7日 秋を感じる食べ物をみんなでつくります)



◎フリースペースあおば

火曜~金曜 13~17時

フリースペースでは、家から出て通うことから始めます。それから子どもたちのニーズに応じたサポートを行います。地域の皆さまや八戸あおば高等学院に通う生徒たちとの交流を行いながら、人や社会との関わりを身につけます。「学校以外に子どもたちが輝く場所」。そんな場所になれたらと考えています。

あおばの会では活動に賛同して下さる方を募集中です。☎0178-22-3470(事務局)

今後の主な行事予定(10月・11月)

10月 3日・10日・31日

カウンセラーによる教育相談日

5日 特別授業(写真表現)

7日 ふれ愛・あおば食堂

14日 オープンキャンパス

28日 山脇直司先生出版記念講演会

11月 3日 文化祭(1日・2日は準備日で休講です)

7日・14日・28日

カウンセラーによる教育相談日

11日 オープンキャンパス

28日 保護者会「あおばの会」

教育相談 坂本先生:10/3.11/7 小野寺先生:10/10.31.11/14.28



秋学期が始まりました。10月7日の計算実務検定を皮切りに年度末まで各種検定試験が続きます。資格は実力のバロメーター。積極的に挑戦しスキルアップに努めましょう。

11月3日は文化祭です。